

HUMANE INTERNATIONAL NETWORK (HINT)

HINT News Letter No.31 目次

page1:	私のボランティア活動（酒井）
page2:	なぜボランティアをするのか？（竹村）
page3-4:	2009 年度アフリカ奨学生成績表
page5:	会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿
page6:	事務局からのお知らせ

私のボランティア活動

理事 酒井 匠

◆ボランティア活動とは

誰もが、自分も出来る範囲内のことで何か人のために自分の力を役立てたい、と思った経験があると思う。赤い羽根やあしなが育英会の募金と呼ばかける高校生が、大事そうに抱える募金箱に自から小銭を入れたり、TVや新聞などのメディアからの義援金や募金の呼びかけに応えたり。小銭とちょっとした勇気で参加できるこうしたアクションがボランティア活動というものだ、と一時期だが考えていた頃があった。



◆目の前の困っている人

もうかれこれ15年近く前になるが、とある得意先に向かって移動中のこと、地下鉄から地上に上がる階段の前で、片手に赤ちゃんを抱き、もう一方でベビーカーを押して困っておられるお母さんにお会いした。私も彼女に続いてその出口から出る予定だったので「良かったらベビーカー、お持ちしましょうか？」と声をかけた。するとそのお母さんは嬉しそうな顔で「お願いします」と応えて下さった。そこで通勤かばんをたすきにつけ、ベビーカーを持って一緒に地上まで上がった。

その時、ボランティア活動とは、寄付に積極的に応えるだけでは不十分で、こうやって目の前の困っている人が「こうして欲しい」と思うことを手伝える、或いは手伝えるよと声をかけることなのではないかと気がついた。以来、先方に断られてもめげることなく「何かお手伝いすることがあれば……」の姿勢を崩さないように心がけている。

◆関わりをもった団体

その後、HINTに参加し今に至るのだが、その間にも東京の野宿生活者を食で支えるフードバンクという団体の設立に参加したり、四ツ谷から銀座、東京駅の野宿生活者を毎週訪問する四ツ谷おにぎり仲間というグループを仲間と共に始めたりした。現在は関西在住・在勤のためそれぞれの活動には関わっていないが、野宿生活者関連の二つの団体でのボランティア活動のことをお話したいと思う。

フードバンクは、善意の市民からご寄付いただいたお米を中心とした食材を、毎月一回、登録する諸団体に配送することが主な活動だ。一方の四ツ谷おにぎり仲間は、立ち上げた当時、フードバンクにお米を配達してもらい四ツ谷の聖イグナチオ教会で毎週120個ほどのおにぎりを作り、いくつかのコース毎におにぎり

お茶とA4両面にプリントされたミニ情報紙を持ち、野宿されている方が暮らすエリアを訪問する活動をしていた。毎週訪問するうちに顔なじみになった野宿生活者の方たちから、生活のことや仕事のこと、彼・彼女たちの体調のことなどを伺う中で、ある時は救急車で病院に一緒に行き、また生活保護を申請するために当該の区役所に生活保護申請に同行した。

こうした活動を通して、今ここにおられる人は野宿生活を余儀なくされているが、我々とまったく変わらない隣人で、ご飯も食べたいし寝るところも欲しい、だがそれらのために非人間的な扱いはごめんこうむりたいと思っているだけなのだ、と感ずることが出来た。

◆今できること

今は大阪の本社に転勤した関係で、なかなか社会的な活動には参加できないが、それでも15年前に地下鉄から地上に上がるお母さんをお手伝いしたように、そしてその後に野宿生活者を支援する団体でボランティア活動をしたように、「今そこにいる人がして欲しいと願うことをお手伝いする事」を大切にしたい、と思っている。

だが、直接的なボランティアが地理的な条件から困難な今、こうして原稿を書いたり、理事会に参加したりすることで、ボランティアの活動を続けられるHINTの存在をありがたいと思っている。

なぜボランティアをするのか？

理事 竹村太郎

◆なぜHINTの活動を？

HINTの理事をしている竹村と申します。HINTはみなさんご存じの通り、アフリカのコンゴ民主共和国と、ベトナムの農村開発、奨学基金、医学生支援を行っている団体です。



私がHINTの理事になったときに友人や知人に聞かれたのは、「なぜHINTの活動をしているのか？」ということです。これほど答えにくい質問は私にとってありません。

コンゴ民主共和国に行ったこともありませんが、ベトナムに行ったこともないのです。もちろん、機会があればぜひ行ってみたいと思っているのですが、なかなか実現しておりません。そして、HINTでE-mailをやり取りしている方以外に、その国に友人がいるわけでもないのです。

ではなぜ、1円の得にもならない活動をしているのかといいますと、明確に理論立てて説明をすることができないのです。

では、自分自身がHINTというNPO法人で活動しているときに、どのような楽しいこと、興味深いことがあるのか、ごく平凡な会社員が、HINTに関わって変わったことを少しだけ紹介しましょう。

◆HINTに関わって変わったこと

1. アフリカに興味をもった

アフリカというと、どうしても日本から遠い存在です。メディアを通してみるアフリカは、紛争と貧困が絶えないイメージか、もしくは、大自然とジャングルのイメージが先行します。しかしながら、HINTを通じてE-mailだけのやり取りでも、その地域に興味をもちだすといろいろなことが見えてきます。コンゴ民主共和国について、そして、アフリカ全体が抱える課題や、発展への希望などが、生き生きと見えてくるようになってきます。そうすると、そこにも悲喜こもごもの人間が住んでいるということが分かり、何ともいえず楽しいのです。

『アフリカ・レポート―壊れる国、生きる人々』（松本仁一著 岩波新書）などは最近読んだ本ですが、なかなかお勧めです（アフリカと歌舞伎町の関係など）。

2. いろいろな人との出会い

HINTというNPO法人としての特徴の1つは、理事長も含めて日本在住のスタッフはすべて無給で活動をしており、専任者がいないということです。いい意味で

多種多様なバックグラウンドをもった人たちが集まっているので、いろいろな角度からこれからの方向性や決定について議論が行われます。職場だけでは出会えない感性が身に付きます。みなさんのちょっとした特技が役立つはずです。

◆理事会へウェルカム

NPO 法人は、会員の皆様から頂いた援助で効率的に現地の支援をできるように考

えなければならず、その理事になるととても責任が重く大変ですが、その活動を通じて勉強にもなり、普段会えない人との出会いもあり、面白いものです。

毎月最終土曜に理事会があます。会員の方々や、会員でなくても興味がある方は、理事ってどんな顔をしているのかを見に来るのだけでもウェルカムです。ぜひみなさんご参加ください。

2009 年度アフリカ奨学生成績表

アフリカ担当 高橋章

2009 年度奨学生の成績表が届きましたので、下記にご紹介いたします。厳しい情勢の中で頑張るコンゴの学生たちが、今後の国づくりの一翼を担えるよう、引き続きのご支援ご協力を心よりお願い申し上げます。

★ 2009 年度奨学生リスト&成績表★

○ 小学生 27 名

	氏名	性別	学校名	学年	成績	備考
1	アンジェ イッサ	女	ウワミニフ	4	57.9%	及第
2	オウガスティン ンワユマ	女	ニヤカリバ	4	58.0%	及第
3	バブンガ マンギ	男	ニヤルケンバ	6	76.0%	卒業
4	パレガ ムンデヨ	男	ルトンボ	5	62.5%	及第
5	ボンガ ビンパ	男	ニヤカリバ	5	60.2%	及第
6	ブゲレザ バシュシャナ	男	サロンゴ ウワ	5	57.4%	及第
7	ヘンリー マゾンボ	男	ノトレ D バイクス	3	46.8%	落第
8	ジョセフィン ンダベロ	女	ママイエモ	3	60.0%	及第
9	ジョイス・Mナミヘンダ	女	ナミヘンダ	3	59.0%	及第
10	カブカ ゾンワ	男	ラ サゲッセ	6	73.0%	卒業
11	カンキシング ワカンキシング	男	マケドニア	4	57.0%	及第
12	マボンザ キトワンダ エレッセ	女	ンヤカリバ	5	52.0%	及第
13	マリア カイエタ	女	ホダリ	3	43.0%	落第
14	ンムンガ シュンビヤ	男	ロンベ	4	55.9%	及第
15	モンボ カボベア	男	アマニ	6	67.0%	卒業
16	ムサギ キタンギルワ	男	ミセリコルデ	3	74.3%	優秀
17	フィロメネ モーオス カイアラ	女	ライシー インターナショナル	5	65.7%	及第
18	オヘロ ムランバ	男	ラ ベロニカ	5	56.4%	及第
19	サルム バルクム	男	イバンダ	6	58.0%	卒業
20	シュクル ビジンワ	男	ペンド ムシェレケ	4	71.7%	優秀
21	シファ キクニ	女	アズマ	4	57.7%	及第
22	ワンガ ムサギ	女	ラ ミセリカルド	6	60.0%	卒業
23	ワニー ムサギ	女	イバンダ	2	52.5%	及第
24	ウィルソン ビヤエン	男	ニヤルケンバ	3	72.5%	優秀
25	ウィタンエネ ムカンバ	女	ウワミニフ	4	74.8%	優秀
26	ザイナ エフンガ	女	サロンゴ ウワナ	2	61.2%	及第
27	ザムジコ アンネ	女	ホダリ	4	70.7%	優秀

○ 中高生 46 名

	氏名	性別	学校名	学年	成績	備考
1	アコンワ バグラ	女	マエンデレオ専門学校	3	58.2%	及第
2	アリマ オレンボ アンネ	女	ウィマ高校	4	60.3%	及第
3	アリマシ ロドリゲス	男	ヌル専門学校	3	61.5%	及第
4	アミシ シベンダ	男	ニャルケンバ専門学校	1	68.7%	及第
5	アサニ ワランガ	男	ディアンゲンダ専門学校	4	65.0%	及第
6	アセンデ ファイジ	男	ファディリ専門学校	3	49.0%	落第
7	バレバンガ ルツング	男	チュブンガ大学	2	57.0%	及第
8	バイキーオンベ ビタンゲカ	男	ムフング専門学校	6	—	中途退学
9	ボラ エササ	女	バイア殿下専門学校	4	51.6%	及第
10	キャロリン キコバイア	女	ルミエール専門学校	3	62.5%	及第
11	ドロシー ムカンビルワ	女	カルンブウワ専門学校	2	54.0%	及第
12	ドロシー ムサギ	女	ブカブ専門学校	1	57.2%	及第
13	エメディ アブウェ	男	ムンジヒルバ殿下専門学校	6	51.0%	卒業
14	ファジリ キトガ	男	イマニ パンジ専門学校	1	58.0%	及第
15	フィニタ マルーバ	女	ホダリ専門学校	2	58.8%	及第
16	フラハ ルサンビア	女	バイア殿下専門学校	1	53.6%	及第
17	ゲリー ムサギ	男	ツマイニ専門学校	1	49.2%	病欠
18	イセケ イルーバ	男	バイア殿下専門学校	4	55.1%	及第
19	カンキシング ジュリエンダ	女	メタノイア専門学校	4	63.7%	及第
20	ケイカ ポレボレ ジャンヴィア	男	ホダリ専門学校	4	58.7%	及第
21	キカ ンジギレ	女	エスポワール学校	4	53.5%	及第
22	キロンゴ ワンバリ	女	アヴェニア専門学校	6	—	落第
23	キャロンダワ ソンボラ	男	ニヤンドジャ専門学校	6	51.0%	卒業
24	ルテテ ムサギ	男	ブカブ専門学校	3	57.9%	及第
25	マレンガ アテンデキ ダディ	女	バイア殿下専門学校	4	48.7%	及第
26	ムビラ デュニア	女	シレジ高校	3	60.1%	及第
27	ムルンバ マブワイア	男	バイア殿下専門学校	4	—	病欠
28	ンムンガ マハンゴ	男	ブカブ専門学校	5	63.0%	及第
29	モルデカイ ムソンバ	男	ファディリ専門学校	1	—	落第
30	ムケンゲラ ビシンワ	男	ムタンバラ専門学校	4	53.1%	及第
31	ムンギルワ ムティングルワ	男	バガンダ専門学校	3	62.6%	及第
32	ムワユマ ルコンベ	女	ニヤンヂジャ専門学校	6	—	落第
33	ナルワンゴ ンガリヤ	女	ブカブ専門学校	2	56.2%	及第
34	ンダリビテ ヘレン	女	ウィマ高校	6	59.0%	卒業
35	ニーマ イネス	女	バイア殿下専門学校	1	65.2%	及第
36	ノンド ンビリジ	男	サゲセイ学校	4	52.3%	及第
37	オレンボ マンガ レオン	男	アルファヂリ専門学校	3	67.5%	及第
38	ラマザニ カトトカ	男	バイア殿下専門学校	5	56.7%	及第
39	サファリ ンタンウェンゲ	男	ハディヒリ専門学校	3	67.3%	及第
40	サオ ムランバ	女	ウィマ高校	5	64.0%	及第
41	シャイヂ レアニ	男	バギラ専門学校	4	60.0%	及第
42	シンマ セビテレコ	男	エスポワール学校	2	55.6%	及第
43	テレーズ イヅンボ	女	バイア殿下専門学校	3	36.7%	落第
44	ベナンセ ルマンヤ	男	バイア殿下専門学校	2	63.8%	及第
45	ワバベレ カツロ	女	ガイド専門学校	2	59.7%	及第
46	ワビワ ムツザ	女	ホダリ専門学校	1	59.6%	及第

会費納入者・寄付者及び物品寄贈者名簿 (2009/11/1～2010/4/30・順不同・敬称略)

高橋 章	山田 篤
安達 裕美	渡辺 修子
仲元裕之	末永 恵子
小田聡子	佐賀 邦夫
品田 和之	岸田 万紀子
加藤 順子	上村 武夫
嶋田 雅嗣	長野 圭子
末永 秀雄・美津代	島田 恒
西 道弘	西嶋 久恵
古城 かほる	都藤 清美
武井 秀彦	黒川 京子
芦沢 哲治	高澤 佳代乃
石間 裕	行山 武志
野坂 俊弥	川上 立太郎
久保 幹男	築木 純夫
国分 一也	持田 二郎・裕子
神山 和美	小林 貞
進藤 重光	村上 夫光子
市川 幸一	碓井 徹
禹 満	オリビエ シェガレ
國府 俊明	(株) 椿屋 池田
桐山 泰桓	匿名の皆様

ご支援・ご協力ありがとうございました。
★左記期間内に会費を納入されている方
やご寄付をされている方で、名簿に載っ
ていない方は、お手数ですが事務局まで
ご連絡下さい。

★HINT は皆様の会費で運営されています。
年会費 5000 円で、ベトナムでは約 500 人
分の給食を提供できます。コンゴでは中
高生約 2 人分の 1 年間の学費です。皆様
のご支援ご協力をお願い申し上げます。

★2 年間会費のお振込みのない場合は、会
員資格を失い、以後ニュースレター等の
送付が行われなくなります。

★振込み先は、下記をご覧ください。郵
便局の振込金受領書は、正式な領収書で
すので、大切に保管してください。

★振替用紙は郵便局からコピーが届きま
すので、判読しづらい場合があります。
楷書で分かりやすくご記入いただきます
とたいへん助かります。

★引き続きご支援くださいますよう、よ
ろしくお願いいたします。

会費振込のお願い

お振込みは同封の振込用紙を使用して
いただくか、下記口座へお振込みくださ
いますよう、お願いします。

○賛助会員：1 口 5,000 円から

○学生会員：1 口 2,000 円から

振込先

■郵便振替口座：00120-2-47868

口座名義：ヒューメイン・インターナ
ショナル・ネットワーク

■ゆうちょ銀行口座：

記号 10010 番号 26990711

(他銀行から振込む場合 店名：008

種目：普通 番：26990711)

口座名義：特定非営利活動法人ヒュー
メイン・インターナショナル・ネットワ
ーク

■銀行口座：三井住友銀行 新宿支店
普通預金 3390001

口座名義：特定非営利活動法人ヒュー
メイン・インターナショナル・ネットワ
ーク

お手伝いしてください！

HINT はサラリーマンが中心になって活
動をしています。二足のわらじは時には
忙しく、目は回っても、手が回らないこ
とがあります。お手伝いして下さる方
を常に募集しています。

パソコンが得意な方、名簿の管理をお
願いします。計算が得意な方、会計のお
手伝いをお願いします。金はないが力
はある方、イベントの荷物運びを手伝っ
てください。きっとお手伝いいただけるこ
とが見つかります。

理事会は毎月最終土曜日 16:00 からエ
ポペで開催しています。会員でなくても、
役員にならなくても、参加できます。

一度のぞいてみませんか。

HINT 事務局からのお知らせ

《総会のお知らせ》

● 2010 年度 総会及び活動報告会を開催します

日時：2010年6月26日(土)17:00～

場所：エポペ

議題：2009 年度活動報告、2009 年度決算、
2010 年度役員改選、2010 年度活動計画、
2010 年度予算計画

どなたでもご参加いただけます。HINT
の活動について、ご関心のある方は是非
おいで下さい。予めご連絡は不要です。

● 2010 年度 HINT 役員を募集します

HINT の実務にかかわっていただける方
を募集しています。上記の総会で選任さ
れます。毎月最終土曜日の理事会に出席
し、HINT の活動内容の決定や、事務など
を担当していただきます。

会員、非会員にかかわらず、ご参加い
ただけます。皆様の積極的な立候補をお
待ちしています。

連絡先：HINT 事務局

TEL: 03-3232-8363 FAX: 03-5272-3040

E-mail: hint@epopee.co.jp

《今後の活動予定》

● グローバルフェスタ JAPAN2010 に出展 します

日時：2010年10月2日(土)、3日(日)

場所：日比谷公園 10:00～

すっかり定着したNGOのフェスタです。
今年も多くの方にHINTを知っていただき、
参加の機会となるよう、出展する予定に
しております。皆様に楽しんでいただけ
るようなフェスタを目指しています。

会費振込のお願い

お振込みは同封の振込用紙を使用して
いただくか、下記口座へお振込みくださ
いますよう、お願いします。

○賛助会員：1口5,000円から

○学生会員：1口2,000円から

振込先

■郵便振替口座：00120-2-47868

口座名義：ヒューメイン・インターナ
ショナル・ネットワーク

■ゆうちょ銀行口座：

記号 10010 番号 26990711

(他銀行から振込む場合 店名：008

種目：普通 番号：26990711)

口座名義：特定非営利活動法人ヒュー
メイン・インターナショナル・ネットワ
ーク

■銀行口座：三井住友銀行 新宿支店
普通預金 3390001

口座名義：特定非営利活動法人ヒュー
メイン・インターナショナル・ネットワ
ーク

編集後記

○ 今回は、長く理事を務められている酒井理
事と、昨年より新しく理事になられた竹村
理事から、現在のHINT活動への取り組みや
ボランティア活動に対する思いを語って
いただきました。(P1-2をお読みください)

○ それぞれの思いは違えども、「困っている
人に対して何かやりたい」という切なる想
いが伝わってきました。

○ HINT役員は、職業も年齢も違う人々が、そ
れぞれの「出来ること」を「出来るとき」
に「出来るだけ」行って活動をしているこ
とを再確認しました。

○ 今後も皆様のご支援をよろしくお願いい
たします。

＜特定非営利活動法人ヒューメイン・インターナショナル・ネットワーク (HINT) 事務局＞

〒160-0021 東京都新宿区歌舞伎町 1-2-8 第2ウイング7F エポペ内

TEL: 03-3232-8363 FAX: 03-5272-3040

E-mail: hint@epopee.co.jp

Web: <http://www.epopee.co.jp/hint>